

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アレス相模大野パークサイドコート新築工事	階数	地上15F地下0F
建設地	相模原市南区相模大野七丁目711番4	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	168人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年1月20日
敷地面積	516㎡	作成者	株式会社オンスデコ
建築面積	252㎡	確認日	2021年1月20日
延床面積	2,999㎡	確認者	株式会社オンスデコ



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9**

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100%  
② 建築物の取組み: 91%  
③ 上記+②以外の: 91%  
④ 上記+: 91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質**      **Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性**      **LR のスコア = 2.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
相模大野駅から徒歩3分の商業地域に、単一用途の共同住宅を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。	0	
<b>Q1 室内環境</b> ・遮音性能等級T-2を採用。 ・建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	<b>Q2 サービス性能</b> ・劣化対策等級3を取得予定。 ・耐用年数の長い空調・給排水配管を採用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 0
<b>LR1 エネルギー</b> 0	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・ODP=0, GWP<50の发泡剤を用いた断熱材等を使用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・広告物照明は、行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される